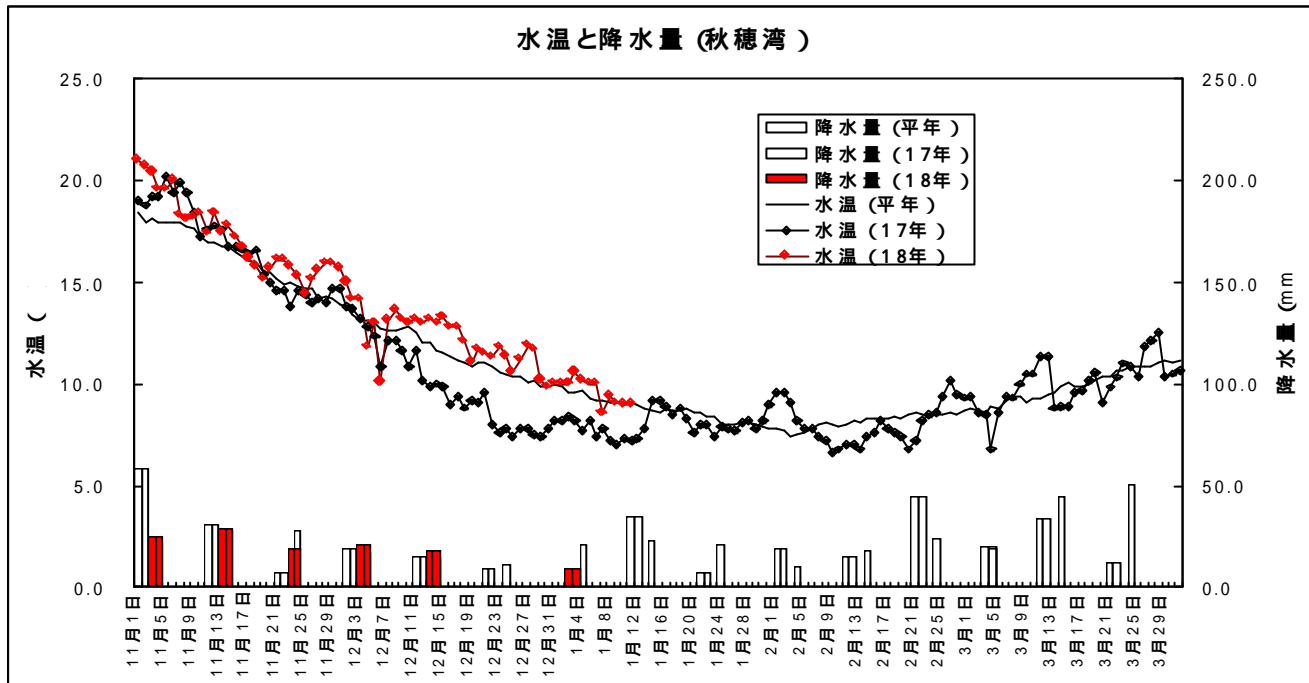


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

月上旬の水温はほぼ平年なみとなっています。月1日の秋穂湾の水温は9 となっています。各漁場の月9日から10日の水温は下関地区 9.3~ 9.5、宇部地区で8~ 10.4、防府地区 6.8~ 7.1 となっています。月上旬の降水量は少なく平年比 49%となっています。



(2) 栄養塩

地区	DN	PO ₄ -P
下関地区	平均 79 ^μ ノ(低 78~ 高 8 ^μ ノ) 平年比 85%、前年比 210%	平均 8 ^μ ノ(低 8~ 高 8 ^μ ノ) 平年比 106%、前年比 169%
宇部地区	平均 31 ^μ ノ(低 13~ 高 134 ^μ ノ) 平年比 42%、前年比 164%	平均 6 ^μ ノ(低 2~ 高 8 ^μ ノ) 平年比 70%、前年比 124%
防府地区	平均 34 ^μ ノ(低 31~ 高 36 ^μ ノ) 平年比 50%、前年比 118%	平均 7 ^μ ノ(低 7~ 高 7 ^μ ノ) 平年比 86%、前年比 112%

2 養殖状況

12月中旬以降の状況は上向き、生産量も増加傾向となっていました。年明け以降は伸長が低迷している漁場も見られます。下関地区では成長の鈍化に加えて、食害による被害が継続しています。小野田地区以東では頻発していた葉体流失もほぼ沈静化しています。摘採状況は下関地区、小野田地区で3回目、藤曲浦地区で概ね3回目終了。宇部岬地区では概ね6回目となっています。アカグサレ等の病害も散見されていますが大規模感染は確認されていません。プランクトンは大型珪藻の細胞数が増加傾向となっています。

3 他地区の状況

有明海地区： 冷凍網 3回目摘採。栄養塩等海況は概ね良好。

瀬戸内地区： 生産状況は概ね好転したが、葉体流失、成長遅延の漁場も。

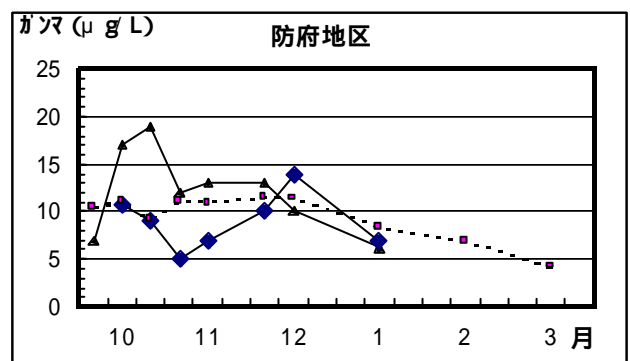
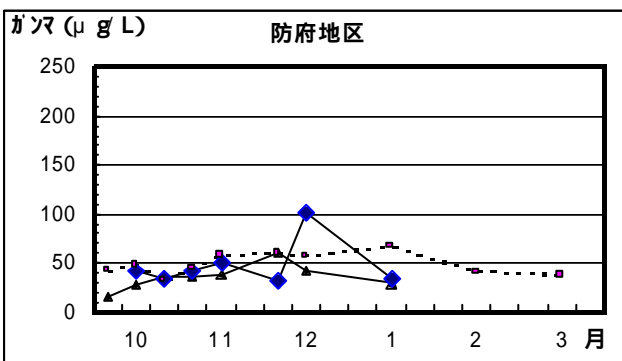
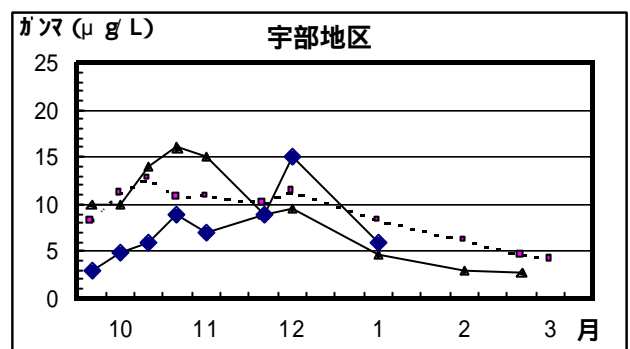
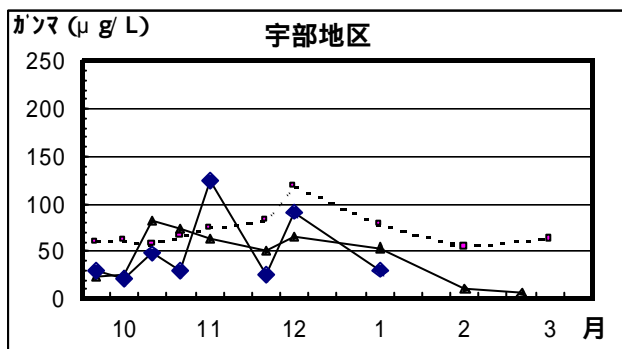
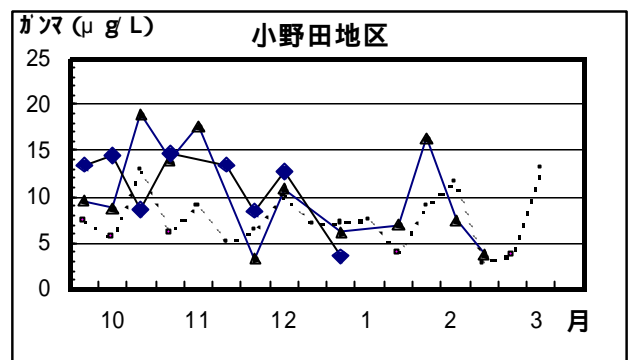
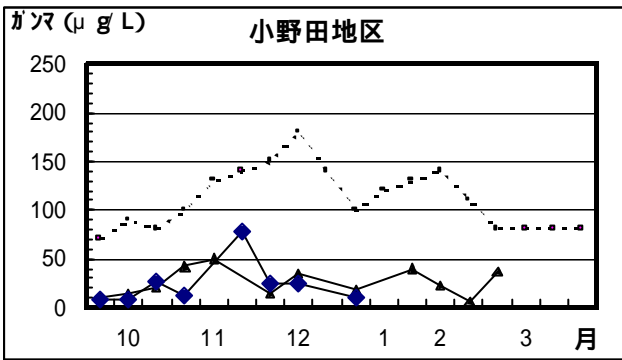
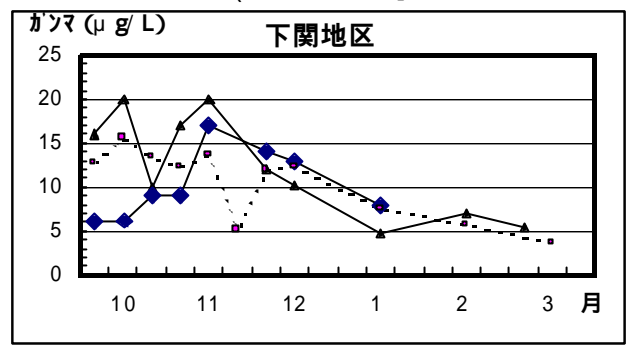
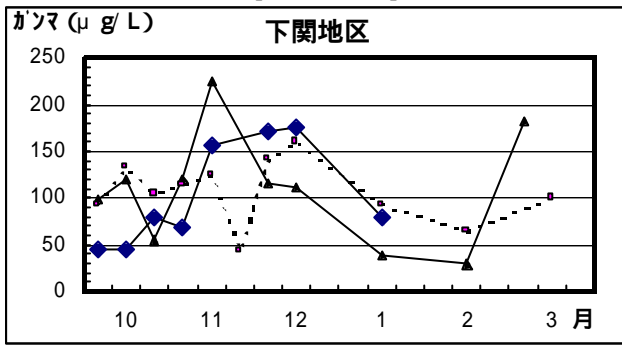
4 共販状況(12月24日第2回共販結果)

地区名		下関	小野田	宇部	防府	合計
共販枚数 (万枚)	H18	6	0	1,029	39	1,074
	H17	18	24	1,204	32	1,278
共販金額 (万円)	H18	58	0	10,920	380	11,357
	H17	132	242	13,470	311	14,155
平均単価 (円)	H18	9.5	0	11.8	9.8	10.4
	H17	7.3	10.1	11.2	9.7	11.1

栄養塩調査結果 (月1日)

(DIN)

(PO₄-P)



(— 18年度、 • 17年度、 ... 平年、小野田地区分析 :山陽小野田市環境調査センター